

「DX化推進フォーラム」の開催について

社会のデジタル化・IT化が急速に進展する中、中小企業にとっても「デジタルトランスフォーメーション(DX)」の取組が必要となってきます。

限られた人材での生産性向上といった活用はもちろん、近年では顧客・取引先の要望で、サイバーセキュリティ対策が必須となるケースもあり、社内でのデジタル人材育成がますます重要となってきています。

今回のフォーラムでは、DX化取組事例などの紹介に加え、話題の対話型AIについても触れながら、中小企業のDX化推進を目的として開催します。

1 日 程 令和5年9月15日(金) 15:00~17:00

2 開催方法 オンライン(Zoom ウェビナー)開催

3 定 員 【オンライン】100名

4 参加費 無料

5 内 容

- (1) 基調講演 「生成AIって何?—知らないと損する情報技術と大学の使い方—」
講 師 青山学院大学 理工学部 情報テクノロジー学科 大原 剛三 教授
- (2) 地域企業におけるDX取組事例
- (3) 令和4年度DX化促進支援補助金採択企業による成果報告

6 申込方法 株式会社さがみはら産業創造センターホームページの申込フォームから9月14日までにお申し込みください。

https://www.sic-sagamihara.jp/sic2/coop_dx/index.php?m=no03 (外部リンク)

フォーラムの詳細については、別紙の案内チラシをご参照ください。

【問い合わせ先】
産業・雇用対策課
電話 042-769-8238

DX化推進フォーラム

～中小企業成長のためのデジタル人材育成～

開催概要

2023年

日程

9/15

金

15:00~17:00

会場 オンライン (Zoom ウェビナー) 開催

定員 100名

参加費 無料

スケジュール

| | | |
|---|--|--|
| 基調講演 | 15:00 ~ 15:40 40 min | 青山学院大学 工学部 情報テクノロジー学科 大原 剛三 教授 「生成 AI って何？ —知らないと損をする情報技術と大学の使い方—」 |
| 事例紹介 I 地域企業における DX 取組事例 | 15:45 ~ 16:05 20 min | アイフォーコムホールディングス株式会社 R&Dセンター センター長 小嶋 隆則 氏 「事業成長に向けた DX の取り組みについて」 |
| 事例紹介 II 令和 4 年度 DX 化促進支援補助金 成果報告 | ① 16:10 ~ 16:30 20 min ② 16:30 ~ 16:50 20 min | 株式会社生涯スポーツ応援団 営業統括 部長 村上 紗希 氏 「RPA スクリプト開発による受注管理・在庫管理の同期連携」 有限会社長谷川板金工業所 代表取締役 長谷川 明 氏 「調査業務DX化による生産性向上及び人材再配置・育成計画」 |
| 相模原市の取組について | 16:50 ~ 17:00 10 min | 相模原市 産業・雇用対策課 |

参加方法

開催形式 : オンライン (Zoom ウェビナー) 開催

申込方法 : 詳細URLの申込フォーム

詳細URL : https://www.sic-sagamihara.jp/sic2/coop_dx/index.php?m=no03

定員 : 100名

詳しくはこちら



※ 本講演は、WEB 会議ツール「Zoom」を利用して配信いたします。

※ 通信機器 (パソコン・タブレット・スマートフォン等) をご用意のうえ、視聴いただく環境がインターネット接続されているかを事前にご確認ください。

個人情報の取り扱いについて

- ・本セミナーに関する情報提供と参加者募集のご案内、ご連絡に利用させていただきます。
- ・取扱目的以外に利用したり第三者に提供することはありません。

DX化推進フォーラム

基調講演

15:00~15:40



大原 剛三 教授

青山学院大学 理工学部
情報テクノロジー学科

略歴/大阪大学産業科学研究所助手・助教を経て、2009年より青山学院大学理工学部情報テクノロジー学科准教授に就任。青山学院大学さがみはらDX推進センター長。博士(工学)。人工知能、特にデータマイニング、機械学習、社会ネットワーク分析の研究に従事。人工知能学会理事、同学会研究会主査・幹事を歴任。

Thema 「生成 AI って何?」 —知らないと損をする情報技術と大学の使い方—

▼ 講演概要

近頃世間を騒がせている ChatGPT のような生成 AI をはじめ、日々新しい情報技術が生み出されるなか、専門の人材のいない中小企業では、自社の DX 化にそれらを活用できるのか、活用できるとしてもどう活用すればよいのか判断できないことも多くあります。本講演では、そのような情報技術に関する知識の違いが企業間にもたらす格差について概説し、話題の生成 AI で何ができるのかなど先進事例を具体例を交えて紹介するとともに、その格差を縮めるための大学との連携方法についても紹介します。

事例紹介-I

地域企業におけるDX取組事例

15:45~16:05



アイフォーコム ホールディングス株式会社

R&Dセンター センター長
小嶋 隆則 氏

会社概要/ハードウェア、ソフトウェア、ネットワーク等のIT技術を活用し様々な社会課題を解決するITソリューション提案や先端技術を活かした製品開発を行う。2017年度経済産業省「地域未来牽引企業」選定。5年連続、経済産業省「健康経営優良法人」に認定。

Thema 「事業成長に向けたDXの取り組みについて」

▼ 講演概要

アイフォーコムグループが事業として行ってきた「エネルギーマネジメント事業」の紹介と、そのエネルギーマネジメント事業のさらなる飛躍に向けたAI、IoT等の先端技術の活用やDX化の取り組みについて産学連携などの地域連携の事例も交えながら紹介します。

事例紹介-II

令和4年度DX化促進支援補助金成果報告

16:10~16:30

16:30~16:50



株式会社 生涯スポーツ応援団
営業統括 部長 村上 紗希 氏

Thema 「RPAスクリプト開発による
受注管理・在庫管理の同期連携」



有限会社 長谷川板金工業所
代表取締役 長谷川 明 氏

Thema 「調査業務DX化による生産性
向上及び人材再配置・育成計画」

相模原市の取組について

相模原市 産業・雇用対策課

16:50~17:00

お問合せ先

フォーラムに関すること

株式会社さがみはら産業創造センター 担当：金澤・佐々木

神奈川県相模原市緑区西橋本 5-4-21 TEL：042-770-9119

※本事業は相模原市が株式会社さがみはら産業創造センターに委託して実施しています。

相模原市のDX事業に関すること

相模原市 産業・雇用対策課 担当：和泉澤・金

神奈川県相模原市中央区中央 2-11-15

TEL：042-769-8238